新潟国際情報大学 研究データポリシー

令和7年2月10日

(目的)

1 新潟国際情報大学(以下「本学」という。)は、「情報社会を先導し、国・地域・人間の文化を尊重しつつ、国や地域を超えて、人類の福祉向上に貢献する」ことを基本理念として掲げている。本学は、研究活動の過程で生み出される研究データを適切に管理・保存し、その公開及び利活用の促進を通じて、本学はもとより社会の発展に貢献するための基本方針として、新潟国際情報大学研究データポリシー(以下「本ポリシー」という。)を定める。

(研究データの定義)

2 本ポリシーにおける「研究データ」とは、本学における研究活動の過程で収集又は生成された情報を指し、デジタルか否かを問わない。

(研究データの公開)

3 本学と研究者は、特段の定めがある場合を除き、社会への貢献と本学の研究戦略を踏まえ、相互に協力して可能な限り社会に公開し、利活用を促進する。また、研究者は、それぞれの研究分野の特質を考慮した上で、法令や規程、契約等に従って公開及び利活用の方法を決定することができる。

(研究者の責務)

4 研究者は、研究過程で収集・生成したデータを関係する法令や規程、契約等に従って適切に 管理・保存する。

(大学の責務)

5 本学は、研究データの管理、公開及び利活用を支援する環境を整える。

(その他)

6 本ポリシーは、社会や学術状況の変化に応じて適宜見直しを行うものとする。